

# 天津居留民團月報

昭和十三年九月號  
發行所 天津居留民團

〔行發日五月毎〕

## 天津居留民團月報 第九號

昭和十三年十月五日發行

### 【公 告】

公告第四三號

昭和十三年九月三日

天津居留民團長 白井忠三  
當民團ニ於テ消火栓増設工事ノ爲メ左記ノ通り斷水ス

記

一、斷水日時 自昭和十三年九月四日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月五日午前五時一分迄

二、斷水區域 松島街・秋山街間一圓

一、施工場所 住吉街蓬萊街角 但シ雨天順延トス

右 公 告 ス

公告第四四號

昭和十三年九月三日

天津居留民團長 白井忠三

本年冬季間所要石炭數量調査ノ爲各町内會又ハ朝鮮人會ニ加入セラレサ  
ル居留邦人ハ左記ノ通り申込相成度

公告第四五號

昭和十三年九月七日

天津日本義勇隊員左ノ通り入隊ス

記

伊藤貞吾 以下百七十名

右 公 告 ス

公告第四六號

昭和十三年九月八日

天津居留民團長 白井忠三

當民團ニ於テ消火栓増設工事ノ爲メ左記ノ通り斷水ス

一、斷水日時 自昭和十三年九月八日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月九日午前五時一分迄

一、断水区域 須磨街1三島街  
福島街1桃山街 間一圓

一、施工場所 三島街 桃山街角 但シ兩天順延トス

右公告ス

公告第四七號

昭和十三年九月九日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ配水管敷設工事ノ爲メ左記ノ通り断水ス

記

一、断水日時 自昭和十三年九月九日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月十日午前五時一分迄

一、断水區域 明石街1須磨街  
松島街1浪速街 間一圓

一、施工場所 松島街 須磨街角 但シ兩天順延トス

右公告ス

公告第四八號

昭和十三年九月十二日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ給水装置新設工事ノ爲メ左記ノ通り断水ス

記

一、断水日時 自昭和十三年九月十二日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月十三日午前五時一分迄

一、断水區域 宮島街1常盤街  
春日街1明石街 間一圓

右公告ス

公告第四九號

昭和十三年九月二十一日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ配水管敷設工事ノ爲メ左記ノ通り断水ス

記

一、施工場所 旭街 吾妻街角 但シ兩天順延トス

右公告ス

公告第五〇號

昭和十三年九月二十三日

天津居留民團長 白 井 忠 三

復興資金貸付條例、全貸付條例細則、全審査委員會條例及特別會  
計條例發布ノ件

首題ノ件九月二十日附總領事ノ發布認可ヲ經タリ仍テ  
左ノ通り公告ス

記

一、断水日時 自昭和十三年九月十二日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月十三日午前五時一分迄

一條省略

公告第五一號

昭和十三年九月廿六日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ配水管敷設工事ノ爲メ左記ノ通り斷水ス

記

一、斷水日時 自昭和十三年九月二十六日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月二十七日午前四時一分迄

一、斷水區域 淡路街1-1桃山街間一圓

一、施工場所 伏見街 加茂街角 但シ兩天順延トス

右公告ス

公告第五二號

昭和十三年九月二十七日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ配水管敷設工事ノ爲メ左記ノ通り斷水ス

記

一、斷水日時 自昭和十三年九月二十七日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月二十八日午前五時一分迄

一、斷水區域 宮島街1-1伏見街間一圓

一、施工場所 淡路街1-1三島街間一圓

右公告ス

公告第五三號

昭和十三年九月二十七日

天津居留民團長 白 井 忠 三

十月一日現在ヲ以テ昭和十三年度居留民會議員選舉人名簿調製ニ當リ居  
留民團法施行規則第十條第五項ニ依ル租稅又ハ公課滯納處分中ノ者及民  
團公課（民團課金並使用料手數料ヲモ含ム）滯納一年以上（昭和十二年  
九月末日迄ニ納入期日ノ到來セシモノ）ニ及フ者ハ失格セラルヘキヲ以  
テ公課滯納者來ル九月三十日迄ニ納入セラレタシ

追而九月三十日八午後十二時限迄徵收事務取扱フモノトス

公告第五四號

昭和十三年九月二十八日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ給水裝置新設工事ノ爲メ左記ノ通り斷水ス

記

一、斷水日時 自昭和十三年九月二十八日午後十二時一分迄  
至昭和十三年九月二十九日午前五時一分迄

一、斷水區域 扶桑街1-1以北一圓

一、施工場所 大和街八番地 但シ兩天順延トス

右公告ス

公告第五五號

昭和十三年九月三十日

天津居留民團長 白 井 忠 三

當民團ニ於テ配水管敷設工事ノ爲メ左記ノ通り斷水ス

記

一、斷水日時 自昭和十三年九月三十日至昭和十三年十月一日午前五時一分迄

一、斷水區域 旭街蓬萊街山口街松島街間一圓

一、施工場所 壽街蓬萊街角但シ雨天順延トス

右公告ス

【館】令

館令第一號

當館管内居留民會規則左ノ通定ム

昭和十三年三月三日

在天津總領事堀内干城

居留民會規則

第一條 當館管内ニ住居スル帝國臣民ハ一定ノ地區ヲ限リ本規則ノ

定ムル所ニ依リ居留民會ヲ組織スルコトヲ得

居留民會ノ設立廢止分合又ハ其ノ地區ノ變更ニ關スル事項

ハ領事官ノ許可ヲ要ス

第二條 居留民會ハ領事官ノ監督ヲ受ケ教育、衛生其ノ他居留帝國

臣民ノ公共事務ヲ處理ス

第三條 領事官ハ居留民會ノ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ行フコトヲ得

第四條 居留民會ハ會務ヲ執行スル爲評議員會ヲ設ク

第五條 居留民會ハ評議員會ノ組織、職務、權限ニ關スル事項並ニ

居留民會ノ財產、負債、營造物、經費ノ賦課徵收及會計ニ  
關スル事項ニ付本規則ニ基キ規程ヲ設ケ領事官ノ認可ヲ受  
クヘシ

第六條 居留民會ノ地區内ニ住居スル帝國臣民又ハ該地區内ニ事務  
所其ノ他ノ施設ヲ有スル帝國法人ハ居留民會ノ財產及營造  
物ヲ共用スル權利ヲ有シ負擔ヲ分任スル義務ヲ負フ

第七條 評議員會ハ評議員ヲ以テ組織シ評議員ハ選舉ニ依リ之ヲ定  
ム

評議員ノ定數ハ五名以上二十五名以下トシ居留民會ニ於テ  
豫メ共ノ數ヲ定メ領事官ノ認可ヲ受クヘシ

第八條 左ニ掲タル者ハ評議員・選舉權ヲ有ス

一、居留民會ノ地區内ニ住居スル帝國臣民ニシテ六月以上  
居留民會賦課金ヲ負擔セル成年ノ者

二、居留民會ノ地區内ニ事務所其ノ他ノ施設ヲ有スル帝國  
法人ニシテ六月以上居留民會賦課金ヲ負擔セル者

第九條 左ニ掲タル者ハ評議員ノ選舉權ヲ有セス

一、禁治產者及準禁治產者

二、破產者ニシテ復權ヲ得サル者

三、懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレ刑ノ執行ヲ終リタル

後三年ヲ經サル者及刑ノ執行猶豫中ノ者

四、在留禁止ヲ命セラレ満期後二年ヲ経サル者

五、租税又ハ公課滞納處分中ノ者

六、居留民會賦課金滞納六月以上ニ及フ者

七、陸海軍ノ現役ニ服スル者及其ノ他ノ兵役ニ在リ戰時又

ハ事變ニ際シ召集セラレタル者

第十條 本規則ニ依リ評議員ノ選舉權ヲ有スル年齢二十五年以上ノ

男子ハ評議員ノ被選舉權ヲ有ス

第十一條 左ニ掲クル者ハ評議員ノ被選舉權ヲ有セス

一、在職官吏

二、居留民會ノ有給事務員

三、神官、神職、僧侶其ノ他諸宗教師

四、在外指定學校ノ教職員

第十二條 評議員ハ名譽職トス

評議員ノ任期ハ二年トス

第十三條 評議員ノ選舉ハ等級ヲ分タス無記名單記投票ヲ以テ之ヲ行

トキハ議長ノ決スル所ニ依ル

等級ヲ分チ又ハ連記ヲ以テ選舉ヲ行ハントストキハ領事官ノ

官ノ認可ヲ受クヘシ

當選者決定シタルトキハ領事官ニ報告スヘシ

第十四條 評議員ニ缺員ヲ生シ定數ノ四分ノ一以上ニ及ヒタルトキ又

ハ領事官ニ於テ特ニ補缺ノ必要ヲ認メタルトキハ補缺選舉

第十九條 會長ハ居留民會ヲ代表スルト共ニ評議員會ノ議決又ハ委任

ヲ行フ

補缺評議員ノ任期ハ前任者ノ残任期間トス

評議員會ノ議決ヲ經ヘキ事項左ノ如シ

一、居留民會諸規程ノ制定廢止變更ニ關スル事項

二、歲入出豫算ヲ定メ決算報告ヲ認定スル事項

三、基本財產ノ設値管理處分ニ關スル事項

四、居留民會事務員ノ任免給與ニ關スル事項

五、居留民會事業及事務中重要ト認メラル事項ノ一部ヲ

第十六條 評議員會ハ其ノ議決ヲ以テ其ノ權限ニ屬スル事項ノ一部ヲ

居留民會長ニ委任スルコトヲ得

第十七條 評議員會ハ居留民會長之ヲ召集シ會長ヲ以テ議長トス

評議員會ハ評議員ノ現在定數ノ半數以上出席スルニ非レハ

會議ヲ開クコトヲ得ス

評議員會ノ議事ハ出席者ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナル

トキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第十八條 居留民會ニ會長、副會長及會計主任各一名ヲ置ク

會長、副會長及會計主任ハ名譽職トス

認可ヲ得テ之ヲ決定ス會長副會長及會計主任ノ任期ハ二年

トス

ニ基キ事務員ヲ指揮監督シ居留民會ノ事業及事務ヲ處理ス  
第二十條 會長故障アルトキハ副會長之ニ代リ會長副會長共ニ故障ア  
ルトキハ評議員中ヨリ臨時代理者ヲ選舉シ會長ノ職務ヲ代  
行セシム

ニ基キ事務員ヲ指揮監督シ居留民會ノ事業及事務ヲ處理ス  
第二十一條 會長故障アルトキハ副會長之ニ代リ會長副會長共ニ故障ア  
ルトキハ評議員中ヨリ臨時代理者ヲ選舉シ會長ノ職務ヲ代  
行セシム

臨時代理者ヲ選舉シタルトキハ直ニ領事官ニ報告スヘシ  
第二十二條 會計主任ハ居留民會ノ出納其ノ他會計事務ヲ掌ル會計主任  
故障アルトキハ評議員中ヨリ臨時代理者ヲ選定シ直ニ領事  
官ニ報告スヘシ

第二十二條 會計年度ハ四月一日ニ始り翌年三月末日ヲ以テ終ル

第二十三條 豊算決算書ハ遲滯ナク領事官ニ報告スヘシ

第二十四條 居留民會ニ左ノ簿冊ヲ備フヘシ

一、居留民會規則及關係諸規程原簿

二、公文收發簿

三、評議員會議事錄

四、居留民ノ戸口台帳

五、使用料及手數料徵收簿

六、現金出納簿

七、財產台帳

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

館令第二號

天津日本商工會議所規則左ノ通定ム  
昭和十三年六月九日

密輸取締規則左ノ通定ム

昭和十三年六月一日

在天津總領事 田 代 重 德

密輸取締規則

第一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者五拾圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ

科料ニ處ス

一、中國關稅逋脫ヲ圖リ又ハ關稅ヲ逋稅シタル者

二、帝國政府ノ認ムル中國海關規定ニ於テ其ノ輸出輸入移

出若ハ移入ヲ禁止シ又ハ之カ爲一定ノ手續ヲ規定スル

貨物ヲ該規則ニ違反シテ輸出シ輸入シ移出シ若ハ移入

シ又ハ其ノ輸出輸入移出若ハ移入ヲ圖リタル者

三、前二號ノ違反行爲ニ係ル貨物ヲ知リテ運搬寄藏收受販

賣又ハ牙保ヲ爲シタル者

第二條 前條ニ規定シタル違反行爲ヲ教唆シ又ハ帮助シタル者ハ之

ヲ罰ス

但シ情狀ニ依リ其ノ刑ヲ減輕又ハ免除スルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ施行ス

館令第三號

在天津總領事 田代重徳

スルコトヲ得

天津日本商工會議所規則

第一條 天津日本商工會議所ハ商工業其ノ他產業ノ改善發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會議所ハ天津居留民團ニ對シ營業課金ノ一定額ヲ納入スル商工業者ヲ以テ組織ス外國ノ法令ニ依リ設立シタル會社ニシテ其ノ出資ノ半額以上及議決權ノ過半數カ帝國臣民又ハ帝國法令ニ依リ設立シタル法人ニ屬スルモノハ本會議所ノ會員タルコトヲ得

第三條 本會議所ハ左ノ事業ヲ行フ

- 一、商業其ノ他產業ニ關スル通報
- 二、商業其ノ他產業ニ關スル仲介又ハ斡旋
- 三、商業其ノ他產業ニ關スル調停又ハ仲裁
- 四、商工業其ノ他產業ニ關スル證明鑑定及參考人ノ推薦
- 五、商工業其ノ他產業ニ關スル調查及編纂
- 六、商工業其ノ他產業ニ關スル營造物ノ設置及管理
- 七、商工業其ノ他產業ニ關スル業務ヲ營ム者ニ對シ事業統計調査上必要ナル資料ノ提出要求
- 八、其ノ他商工業其ノ他產業ノ改善發達ヲ圖ルニ必要ナル事業

第四條 本會議所ハ商工業其ノ他產業ニ關スル事項ニ付官廳ニ建議

本會議所ハ領事官ノ諮詢ニ對シ答申スヘシ

第五條 領事官ハ本會議所ニ對シ商工業其ノ他產業ニ關スル事項ノ調査ヲ命スルコトヲ得

第六條 本會議所ニ議員總會ヲ置ク議員總會ハ左ニ掲タル者ヲ以テ之ヲ組織ス

一、本令又ハ定款ノ定ムル所ニ依リ選舉セラレタル議員  
二、地區内ノ重要商工業其ノ他產業ヲ代表セシムル爲本令又ハ定款ノ定ムル所ニ依リ選定シタル議員

前項第一號ノ議員ト同第二號ノ議員トヲ兼ヌルコトヲ得ス  
議員ノ定數ハ四十人以内トス但シ前條第二項第二號ノ議員ノ員數ハ議員定數ノ五分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ス

第七條 議員ノ任期ハ二年トス  
第八條 議員ノ任期ハ二年トス

第九條 左ノ事項ハ議員總會ノ議決ヲ經ルコトヲ要ス  
一、定款ノ變更  
二、經費ノ豫算及賦課徵收方法  
三、事業報告及收支決算ノ承認

四、借入金  
五、顧問ノ選任又ハ解任  
六、議員又ハ役員ノ解任

七、第六條第二項第一號ノ議員ノ選舉權及被選舉權ノ停止

八、本會議所ノ解散

九、議員ノ選舉及選定役員ノ權限及選任會議事業及其ノ執行並庶務及會計ニ關スル細則

十、其ノ他重要事項

前項第一號第二號第四號第八號及第九號ニ掲ラル事項ノ議決ハ領事官ノ認可ヲ受クヘシ

第十條 本會議所ニ役員ヲ置ク

會頭 一人

副會頭 一人又ハ二人

會頭ハ會議所ヲ代表シ所務ヲ總理シ且會議ノ議長タルヘシ

副會頭ハ會頭ヲ補佐シ會頭事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理

ス會頭及副會頭ノ外定款ノ定ムル所ニ依リ役員ヲ置クコト得

ヲ得役員ハ議員總會ニ於テ議員中ヨリ之ヲ選任ス

第十一條 本會議所ハ定款ノ定ムル所ニ依リ重要ナル事項ニ付諸問ヲ

爲ス爲議員ノ五分ノ一ヲ超エザル員數ノ顧問ヲ置クコト得

本會議所ハ會員ニ對シ經費ヲ賦課ス

第十二條 經費ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定メ領事官ノ認可ヲ受クヘシ

第十三條 本會議所ハ解散ノ後ト雖モ其ノ債務ヲ完済スルニ必要ナル

金額ヲ賦課徵收スルコトヲ得

第十四條 本會議所ハ收支決算ヲ領事官ニ報告スヘシ本會議所ハ少ク

トモ毎年一回其ノ事業成績ヲ領事官ニ報告スヘシ

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

同條「六十四」ヲ「六十五」ニ改ム

附 則

在天津總領事 田代重德  
昭和十三年六月十三日

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
館令第四號  
警察犯處罰令中左ノ通り改正ス

第一條 六十三ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ  
六十四金融ヲ攬亂シ又ハ攬亂セシメタル者

第十五條 領事官必要アリト認ムルトキハ定款經費ノ豫算及賦課金徵收方法又ハ財產處分ノ方法ノ變更ヲ命シ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第十六條 本會議所ノ議決又ハ議員若ハ役員ノ行爲ニシテ法令定款其ノ他ノ細則ニ違反シ又ハ公益ヲ害スト認ムルトキハ領事官ハ左ノ處分ヲナスコトヲ得

一、議員ノ選舉又ハ當選ノ取消

二、議員又ハ役員ノ解任

三、本會議所ノ議決ノ取消

四、本會議所ノ事業ノ停止

五、本會議所ノ解散

六、本會議所ノ處分

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

館令第四號  
警察犯處罰令中左ノ通り改正ス

第一條 六十三ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ  
六十四金融ヲ攬亂シ又ハ攬亂セシメタル者

館令第五號

昭和十二年七月勃發ニ係ル支那事變ニ因リ帝國臣民ノ被リタル損害ニ關スル申告規程左ノ通り定ム

昭和十三年七月九日

在天津總領事 田 代 重 德

支那事變ニ因リ帝國臣民ノ被リタル損害ニ關スル申告規程

第一條 昭和十二年七月七日以後支那事變ニ因リ當館管轄區域内ニ於テ損害ヲ被リタル帝國臣民ハ其ノ損害ニ關シ本規程ノ定ム處ニ從ヒ當館ニ申告スヘシ

第二條 前條申告書ニハ左ニ掲タル事項ヲ記載スヘシ

イ、申告書ノ氏名、年齢、職業、本籍及現住所（申告者カ法人其ノ他ノ團体ナルトキハ其ノ名稱、住所及之ヲ代表スル者ノ氏名）

ロ、申告者カ被害者ニ非サルトキハ被害者ノ氏名、年齢、職業、本籍及現住所（被害者カ法人其ノ他團體ナルトキハ其ノ名稱、住所及之ヲ代表スル者ノ氏名）並ニ被

害者ト申告者トノ關係

ハ、損害發生ノ場所及年月日

ニ、損害發生ノ事由及其ノ前後ノ事情

ホ、損害ノ種類、程度、並ニ價格及其ノ算出ノ基礎

ヘ、損害發生前被害者カ其ノ地方ニ在リタル期間

ト、其ノ他参考トナルヘキ事項

第三條 申告書ハ正副二通ヲ提出スヘシ

申告者ハ當館ヨリ申告書用紙ノ交付ヲ受ケ之ニ正確ナル事實及數額ヲ記入提出スヘシ

第四條 申告書ニハ成ルヘク第二條各號ニ掲タル事項ヲ證明スルニ足ルヘキ證據方法ヲ開示シ證據書類及證據物件ヲ添附スヘシ

第五條 申告書ハ本令公布ノ日迄ニ發生シタル被害ニ付テハ來ル八月末日迄ニ又爾後ノ被害ニ付テハ隨時當館ニ提出スヘシ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

館令第六號

當館現行館令中「財團法人天津共益會」トアルヲ「天津居留民團」ニ「共益會理事長」トアルヲ「居留民團長」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十三年八月一日

在天津總領事 田 代 重 德

館令第七號

法律事務所ノ取締ニ關シ左ノ通定ム

昭和十三年八月十一日

在天津總領事 田代重徳  
法律事務所ノ取締ニ關スル件

第一條 當館管内ニ於テ法律事務所ヲ開設セムトスル者ハ左記事項ヲ具シ總領事ノ許可ヲ受クヘシ

一、事務所責任者ノ本籍、住所、氏名、生年月日及履歴並ニ事務所責任者辯護士名簿ニ登録セラレタル者ナルトキハ其ノ登録ノ年月日、番號及所屬裁判所名

二、事務所ノ所在地

三、事務所ニ於テ取扱フヘキ事務ノ種類及範圍

第二條 法律事務所ニ辯護士名簿ニ登録セラレタル者ヲ置カムトスルトキハ其ノ本籍、住所、氏名、生年月日及履歴ヲ具シ總領事ノ許可ヲ受クヘシ

第三條 法律事務所ニ事務員又ハ通譯ヲ置カムトスルトキハ其ノ本籍、住所、氏名、生年月日及履歴ヲ具シ總領事ノ許可ヲ受クヘシ

第四條 左ニ掲タル者ハ法律事務員又ハ通譯タルコトヲ得ス  
一、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者  
二、公權停止中ノ者  
三、公權停止中ノ者  
四、禁治產者及準禁治產者  
五、破産者ニシテ復權ヲ得サルモノ

第五條 左ノ場合ニ於テハ法律事務所責任者ハ七日以内ニ書面ヲ以テ總領事ニ届出ツヘシ

一、事務所ヲ廢止又ハ移轉シタルトキ  
二、辯護士登録替ヲ爲シタルトキ

三、事務所責任者、第二條ノ辯護士、事務員又ハ通譯本籍住所又ハ氏名ヲ變更シタルトキ

四、第二條ノ辯護士、事務員又ハ通譯死亡シ又ハ行衛不明トナリタルトキ

五、第二條ノ辯護士、事務員又ハ通譯解僱其ノ他事由ニ依リ事務所ニ於テ事務ニ從事セサルニ至リタルトキ

第六條 總領事ハ法律事務所ニ對シ不適當ト認メタル事務員又ハ通譯ノ解僱若ハ其ノ他ノ處分ヲ命スルコトヲ得

第七條 法律事務所責任者本令ノ規定ニ違反シ又ハ本令ニ基キテ發シタル命令ニ遵ハサルトキハ總領事ハ事務所ノ閉鎖ヲ命スルコトヲ得

第八條 本令ハ何卒ノ名稱ヲ以テスルヲ問ハス訴訟事件ニ關スル代辦事務ニ付事務所ヲ開設スル者ニ之ヲ適用ス  
他人ノ委託ニ依リ金品ノ請求、資產又ハ人事ニ關スル探聞

及調査・紛争事件ノ調停其ノ他之ニ類スル事務ニ付事務所

ヲ開設スル者ニ付亦同シ

附則

第九條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十條 本令ハ本令施行前開設シタル事務所ニ關シ之ヲ適用ス

前項ノ事務所責任者ハ本令施行ノ日ヨリ一月内ニ第一條乃至第三條ニ準據シ總領事ニ届出ヲ爲スヘシ

前項ノ届出ヲ爲シタルトキハ本令ニ依リ許可セラレタルモ

ノト看做ス

館令第八號

法律事務所ノ取締ニ關スル件左ノ通り改正ス

昭和十三年九月一日

在天津總領事 田 代 重 德

附則

一、第二條中「履歴」ノ次ニ「茲ニ其登録ノ年月日番號及所屬裁判所名」ヲ加フ

ヲ加フ

二、第四條第五項中「復權ヲ得サルモノ」ヲ「復權ヲ得サル者」ニ改ム

三、第十條第二項中「第三條」ノ次ニ「ノ規定」ヲ加フ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

警察犯處罰令中左ノ通り改正ス

昭和十三年九月二十一日

在天津總領事 田 代 重 德

第一條四十六

「石灰其他自然發火ノ虞アル物」ノ次ニ「並ニ火氣」ノ四字ヲ加フ  
同條六十四ノ次ニ左ノ四號ヲ加フ

六十五 賭博類似行爲ヲ爲シタル者

六十六 自己又ハ他人ノ爲メ不法ニ利益ヲ圖ル目的ヲ以テ自己ノ名

義ヲ他人ニ貸與シタル者

六十七 國交ヲ害ス處レアリト認メラル行爲ヲ爲シ又ハ爲サント

セル者

六十八 公衆ノ自由交通シ得ル場所ニ於テ喧噪シ横臥シ又ハ泥醉シ  
テ徘徊シタル者

同條「六十五」ヲ「六十九」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

【辭令】

命雇員實費診療所勤務 (九月一日) 伊川サツキ

命衛生部庶務課勤務 (九月一日) 中島董

學校事務ヲ嘱託ス (九月二日) 小林博

依願解雇 (九月三日) 吉野三郎

命臨時雇員埠頭課勤務 (九月四日) 野村直正

任技手補工務部土木課勤務	(九月四日)	坂本寅雄
命雇員共立醫院勤務	(九月四日)	坂梨マツエ
依願免主事	(九月六日)	平川幸繁
命考查課長	(九月六日)	吉武政夫
命財務部整理課長並會計兼務	(九月六日)	吉武政夫
命財務部整理課勤務	(九月六日)	吉武政夫
命臨時雇員郵務課勤務	(九月七日)	馬場ハルエ
依願解雇	(九月十二日)	竹田元子
命雇員電氣課業務課勤務	(九月九日)	廣瀬都士雄
依願解僱	(九月十二日)	柳原正雄
命臨時雇員衛生部勤務	(九月十三日)	浅野マツヨ
命臨時雇員總務部庶務課勤務	(九月十四日)	八木トキ
依願解雇	(九月十九日)	笠トキヨ
命臨時雇員總務部建築課勤務	(九月十八日)	山室強
命臨時雇員總務部秘書勤務	(九月二十日)	宮田衛
依願解僱	(九月二十五日)	牧野ウメ
依願免主事補	(九月二十六日)	小黒隆司
命財務部用度課長	(九月二十六日)	飯田百枝
命雇員共立病院勤務	(九月二十六日)	山崎マサ子
命財務部用度課勤務	(九月二十九日)	秋本一男
命臨時雇員財務部用度課勤務	(九月二十九日)	波佐塙謹

【人】  
【事】

一、出張

雇員大久保ハツノ	看護婦伊川サツキ氏出迎ヘノ爲メ九月二一日一泊一日塘沽へ出張ス
會計主任小瀬巖	金庫事務調査ノ爲メ九月十四日ヨリ一十三日迄十日間大連へ出張ス
民團長白井忠三	諸用ヲ帶ビ九月十五日ヨリ二十日迄六日間北京へ出張ス
書記西野操	工事用碎石類積出配車依頼ノ件ニツキ九月三十日ヨリ一泊二日唐山へ出
張ス	

【財】  
【務】

昭和拾參年度徵收現況月報

(九月分)

昭和十二年度滯納課金使用料整理月表

備	七、四五六九	一、六五五〇	交三元	二、七三六四	一、三三五	額額
殘	二六〇〇	七、四五九	一、六五五〇	交三元	二、七三六四	一、三三五
納	金	三	一	三	二	件滯數
金	一、八四五	一、三五〇	四九〇	三三九	二三九	理額
中	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	數月
件九	三三五	三三五	三三五	三三五	三三五	全
件十	八年八月	八年八月	八年八月	八年八月	八年八月	件十一
年	年末現在	年末現在	年末現在	年末現在	年末現在	年
額	額納額	額納額	額納額	額納額	額納額	額
全	全	全	全	全	全	全

過年度滯納課金整理月報

昭和十三年天津居留民团月报

15

(15)

昭和十三年九月分歳出現計表

昭和十三年九月分土地貸付料調定收入月報

土地貸付區分		日本人ノ部		中國人ノ部		計	
						計	
						額	
本	月	分	累	本	月	分	額
六、七克三	一	空	六、七克三	四、四五天	三	空	調定
空、九八〇九七		五、五三八四	五、八〇四四	五、九〇三五	三	空	計
三、八〇八八		六、三〇二八	一八、〇四四九	一九、九五五四	二	收	入
一八、〇五五五		七、四七九九	一〇、五七六六	一〇、五七六六	一〇	未	收

備考 一本表中 400人 認定取消者 33人

備考  
一、本表中△印ハ調定取消額ヲ示ス

昭和十三年九月分電氣調定收入月報

九月中ニ於ケル復興資金業績左ノ如シ  
一、貸付狀況

過年度滯納電氣料整理表

年	度	別	七月末現在	本月中收入	八月末現在
二	年	度	一三八四〇	六八五二八	六八五二八
三	年	度	四五五九	七、六四八四六	七、六四八四六
四	年	度	四五五六九	七、六一五四〇	七、六一五四〇
五	年	度	一〇九〇	一八一五六六	一八一五六六
六	年	度	一〇九〇	六三四四	六三四四
七	年	度	一〇九〇	一七六五五	一七六五五
八	年	度	一〇九〇	二三七、八〇三五	二三七、八〇三五
九	年	度	一〇九〇	四、〇一〇五五	四、〇一〇五五
十	年	度	一〇九〇	八二五三四	八二五三四
十一	年	度	一〇九〇	二八、六八四八四	二八、六八四八四
十二	年	度	一〇九〇	四、八三五九〇	四、八三五九〇
計					

(17)

四、九月末日現在ニ於ケル正味貸付額(貸付金残額)左ノ如シ

證書貸付	二五一件	二九六、一二五弗二六仙
手形貸付	五件	一四、〇〇〇弗〇〇仙
計	二五六件	三一〇、一二五弗二六仙

## 二、回収状況

### イ、貸付金償還請求額

區 分	件數	本 月	件數	本 月	年度 累計
證書貸付	一九二	七、二六五	四〇	一、三三	六一、五七三
手形貸付	三	八、〇〇〇	〇〇	三	三五、〇〇〇
計	一四四	一、四四	五、二六五四〇	一、三三	九六、五七三
口、貸付金回収額	一九六七、五〇三七六	一、八二二六、七九一九九	一	一	六二

### 三、利子勘定收支狀況

イ、收入金(歳入)一、七七弗〇四仙(本年度累計三、全弗〇三仙)  
ロ、事務所費(歳出)一四四〇弗〇五仙(本年度累計二、四二弗〇四仙)

## 【學務】

### 天津日本高等女學校月末統計概況

在籍數	入學數	退學數	出席總數	欠席總數	皆出席數	皆欠席數	百分率
三九六	二	三	三九、三四四	五二八	二九九	〇	九四、六〇
三九六	二	三	三九、三四四	五二八	二九九	〇	九四、六〇
計	一	一	一	一	一	一	一
在籍數	入學數	退學數	出席總數	欠席總數	皆出席數	皆欠席數	百分率
二七一	五	三	二七二	四一五	一九九	二九九	九四、六〇
二七一	五	三	二七二	四一五	一九九	二九九	九四、六〇
二三三	一四	九	二三一	三九二	一〇四	二九三	七九
二三三	一四	九	二三一	三九二	一〇四	二九三	七九
在一籍兒數	男	女	新入	退園	出席平均	欠席平均	全欠席
五一	八二	六九	一八	三三	一一九	四二	三四

### 天津日本幼稚園月末統計概況

在籍數	入學數	退學數	出席總數	欠席總數	皆出席數	皆欠席數	百分率
二三三	一四	九	二三一	三九二	一〇四	二九三	七九
二三三	一四	九	二三一	三九二	一〇四	二九三	七九
在一籍兒數	男	女	新入	退園	出席平均	欠席平均	全欠席
五一	八二	六九	一八	三三	一一九	四二	三四

(18)

天津居留民團管轄學校教員職別員數調 九月末調

	校名	第一小學	第二小學	女學校	商業學校	青年學校	幼稚園	計
職長別及 教諭	教園校	職長	及	一	一	一	一	一
兼任教諭	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
代用保母	三七	三	三	三	三	三	三	三
計	三八	四	四	四	四	四	四	四
嘱託	二三	一	一	一	一	一	一	一
六	二	一	一	一	一	一	一	一
六六	一〇	六	六	六	六	六	六	六
一五六	二八	二	二	二	二	二	二	二
一六〇	一〇	二	二	二	二	二	二	二
三四	二	一	一	一	一	一	一	一
六六	一〇	六	六	六	六	六	六	六
一六六	一〇	六	六	六	六	六	六	六
計	六	六	六	六	六	六	六	六

保 險 金 八十二万八千百十一圓九十錢

【體育】

一、九月中ニ於ケル諸行事左ノ如シ  
イ、ラヂオ体操

大和公園音樂堂ヲ中心ニ毎朝施行、參加人員約二百名ナリ、本月ヲモツテ終了スペキ豫定ナリシモ、在留邦人間ニ引續キ實施方ノ聲高ク猶ホ一ヶ月繼續スルコト、セリ

ロ、ブル

六月廿五日ヨリ開放セシブルハ九月四日ヲモツテ閉鎖ス、本シーズンノ利用者ハ左ノ如ク約二万三千人ニ達シブル開設以來最初ノ好成績ヲ得タリ

商業生徒 一、九三〇人

女學校生徒 一、一二五人

第一小兒童 五、三〇四人

第二小兒童 六、三九一人

一般入場者 七、三三一人、

軍人入場者 六五一人

計 二三、七三三人

八、教育部評議員會

イ、第二回評議員會（九月八日）  
居留民團運動會開催ノ件

預入口數	三、三〇五
金額	十一萬八千七百二十三圓八十八錢
拂出口數	八一四
金額	七万二千八百五十五圓四十四錢
口、簡易保險	
受持件數	四千四百二十一件
保險掛金	四千六百二十三圓二十錢

口、第三回評議員會（九月十五日）

居留民運動會開催ノ件

## 【土木】

- 一、九月中ニ於ケル處理事項左ノ如シ  
イ、榮街道路改修工事 九月二十七日竣工
- ロ、常盤街一部道路築造工事 九月二十三日竣工
- ハ、宮島街道路擴張工事（橋街—春日街片側） 九月九日竣工
- ニ、宮島街道路擴張工事（榮街—常盤街）九月四日着手 竣工豫定

十一月十五日

- ホ、道路使用願
- ヘ、自動車出入口改造願
- ト、街路樹移轉願
- チ、私設下水許可願

## 【建築】

一、九月中ニ於ケル作業狀態左ノ如シ

### 處理事項

- イ、民團職員宿舍新築工事
- ロ、療病院增改築工事
- ハ、療病院分院改築及修繕工事
- ニ、建築許可申請處理

二十一件

- イ、事務所 五件
- ロ、宿舎 八件
- ハ、第一二分署 三件
- ト、消防隊 二件
- チ、土地貸住宅新築工事
- 高女學校第三期增築工事
- 管外土地貸住宅新築工事
- 松島街一ノ二職員宿舍新築工事
- 圖書館暖房修繕工事
- 第三野戰高射砲隊兵舍移轉工事
- 管外土地廄移轉工事
- 共立醫院外部洗出塗修繕工事
- 日本俱樂部ベンキ塗替及內部修繕工事
- 圖書館內部修繕工事

- 事務所 五件
- 公園 二件
- 商業學校 五件
- 青年學校 六件
- 受電所 五件
- 圖書館 一件

- イ、事務所 五件
- ロ、宿舎 八件
- ハ、第一二分署 三件
- ト、消防隊 二件
- チ、土地貸住宅新築工事
- 高女學校第三期增築工事
- 管外土地貸住宅新築工事
- 松島街一ノ二職員宿舍新築工事
- 圖書館暖房修繕工事
- 第三野戰高射砲隊兵舍移轉工事
- 管外土地廄移轉工事
- 共立醫院外部洗出塗修繕工事
- 日本俱樂部ベンキ塗替及內部修繕工事
- 圖書館內部修繕工事

ホ、埠頭事務所 三件

十七件

ベ、宿舍修繕申込取扱 八件

八件

イ、事務所 五件

ホ、埠頭事務所 三件

三件

ロ、宿舎 八件

ベ、防疫收容所 四件

四件

ハ、第一二分署 三件

ト、防護展及其他諸 設備 四件

四件

ニ、消防隊 二件

ベ、埠頭事務所 三件

三件

チ、土地貸住宅新築工事

ホ、埠頭事務所 三件

三件

高女學校第三期增築工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

管外土地貸住宅新築工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

松島街一ノ二職員宿舍新築工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

圖書館暖房修繕工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

第三野戰高射砲隊兵舍移轉工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

管外土地廄移轉工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

共立醫院外部洗出塗修繕工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

日本俱樂部ベンキ塗替及內部修繕工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

圖書館內部修繕工事

ベ、埠頭事務所 三件

三件

第二小學校	十二件	幼稚園	一件
アバート	五件	療病院	四件
共立醫院	九件	運動場	二件

## 【保淨】

- 一、九月中保淨作業使用延人員左ノ如シ
- イ、道路掃除夫 一、五八二人
- ロ、下水掃除夫 一、三〇三人
- ハ、塵芥收去夫 一、七六八人
- ニ、屎尿收去夫 一、〇二四人
- ホ、衛生夫 二二〇人

## 二、九月中塵芥收去數左ノ如シ

塵芥收去數トラック		八六一台
有料	一區 一一件	
二區 二三件		
三區 二八件		
四區 (兵營) 無料	一區 二區 三區 四區	ナシ
一八件		
四件		
三件		
一件		

## 四、道路面撒水量左ノ如シ

中型五號車	五五一回	二七五、五〇〇ガロン
租界外兵營及コレラ患者收容所飲料水送達數左ノ如シ		
中型一號タンク車	一一六車	

石油カン泥土	三、二二一罐
七、衛生	本月十五日迄溝地胡同塵芥箱及廁便所ノ消毒ヲナシ二十九日 壽街ニコレラ患者發生セシヨリ發生家屋ノ交通遮斷中一日二回同家 ノ消毒ヲナス

本月ノ石油劑使用數 七二石

## 【上水道】

### (一) 上水購入量並使用量比較月報

差 水 量 額	九 月 分 購 入 量	累 計 水 量 額	摘要	
			水 千單位 量金	水 千單位 量金
二、八二、七〇	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇
二、三三、七一	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇
二、九四、三一	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇	一、九九、〇〇

(21)

### (二) 上水使用料徵收額

八月分	累計	前月	增減	比較
金額				
三、八、三、〇三				
一四七、四五七、三四				
四、九九二				

### (三) 上水使用開始名義變更並廢止

上水使用開始	上水使用廢止	上水使用名義變更	上水使用停止	上水使用	計
八	件	八	月	八	分
五	九	二	九	三	三
四	六	三	二	一	一
累	計				
一、〇八四	二三三	二八三	三一二	四六六	

(四) 紿水裝置戶數

185

四

· 摘  
而

(五) 水質試驗表 (九月八日)

場 所	佛 界 水 道 水	硫 酸	ナ シ	細 菌 聚 落 數	37.0
検査年月日	昭和 13. 9. 29	溶 解 酸 素	3.50	大 腸 菌	ナ シ
清濁色相	無色透明	溶 解 炭 素	痕 跡		
臭味	ナ シ	酸 性 中 和 量	0.50	試 驗 者	佛界パスクニール化學研究所
塩化アンモニア	0.010	アルカリ中和量	0.40		
蛋白アンモニア	0.010	鹽性殘滓 <sup>1000-C</sup>	217.00		
亞硝酸	ナ シ	鹽性赤熱=於テ	205.00		
硝酸鹽	4.00	總 硬 度	F 17.00		
クロール	20.47	臨 時 硬 度	F 13.00		
憊 酸	ナ シ	永 久 硬 度	F 4.00		

## (六) 給水工事

給水新設工事	件數		金額	件數	金額		累計
	八月	分		四	三	月	
給水布設替工事	二〇六	四五、七四	一八五、〇〇	八	六九、六	六九、六	
量水器取替工事	一六、三	一六、三	一八五、〇〇	五	四五、三	四五、三	
給水装置増設工事	三、五〇	三、五〇	一八三、三	六	八三、三	八三、三	
計	三〇六、八三、八四	三〇六、八三、八四	一六四、二三、三	三	一六四、二三、三	一六四、二三、三	

## (七) 配水工事

### 一、松島街配水管敷設替工事

1、松島街通 住吉街明石街間工事完了

2、九月二日 松島街住吉街角新設量水器ニ依リ通水開始セリ

### 二、常盤街配水管敷設工事

1、常盤街通り福島街、吾妻街間鐵管敷設完了シ九月二十一日ヨリ

通水セリ但シ給水管切替及其他附帶工事ハ九月二十五日ヲ以テ終了セリ

### 三、吾妻街配水管敷設工事

1、吾妻街通り旭街常盤街間 延長六五米

2、此工事費 銀八百弗也

3、工事方法 直營

4、本工事ハ常盤街道路貫通ニ伴ヒ常盤街配水管敷設ニ當リ連絡用

- 四、加茂街配水管敷設工事  
1、加茂街 加茂街伏見街角 延長二〇米
- 3、此工事費 銀參百貳拾弗也
- 3、工事方法 直營
- 4、本工事ハ百耗管ヲ以テ連絡シ通水ヲ完全ナラシムルモノニシテ  
九月二十六日着手九月二十八日完了セリ

- 五、消防栓増設及改造工事
- 1、消防栓増設 四ヶ所

### 一、消防栓増設 四ヶ所

1、秋山 一、蓬萊 一、住吉 一、桃山 街角

### 二、常盤街角

一、須磨 一、淡路 街角

### 三、松島街角

一、松島 一、蓬萊 街角

### 四、住吉街角

一、住吉 一、淡路 街角

(23)

## (八) 雜工事

	九月分累計	
一、給水裝置修繕	八八	件
二、量水器新設	二七	件
三、量水器取替	一八二	件
四、量水器検査完全	一二	件
五、量水器検査不完全修理	二三九	件
六、其 他 雜 件	三〇三	件
計	二三七	件

摘要

要

へ遡航シツ、アリン船舶モ自然中止ヲ爲スニ至レリ

一、民船繫船ノ増加ハ主トシテ九月上旬、堤商店國際三井等汽船ノ遡航代用ニ民船ヲ使用雜貨ノ輸送ニツトメシ結果ナリ

一、福島街ヨリ伊界ニ通ズル軍用電線移轉工事ハ着々進涉中ノ處九月九日全ク完了セシヲ以テ今後大型汽船ノ上流廻船場迄ノ遡航差支ヘ無キ事トナレリ

一、原田部隊中尾隊ハ九月十六日ヨリ白河ノ警備ニツク事トナリシヲ以テ同日ヨリ埠頭事務所ノ一部使用ヲ開始ス

## 【衛生】

九月分法定傳染病發生及轉歸別左ノ如シ

病名	發	生	計	治	療死	歸亡	現在數	病名	發	生	計	治	療死	歸亡	現在數
								舊	新	舊	新	舊	新	舊	新
腸チブス	二三	一〇	三三	二	一〇	一	一二	赤	二	六	八	四	一	一	一
腸チララ	一〇	三三	四三	六	二〇	九	九	巴チララ	二	六	八	四	一	一	一
コレラ保菌者	五	一四	一四	一四	二〇	一	一	猩紅熱	四	六	八	四	一	一	一
猩紅熱	一〇	二〇	三〇	一〇	二〇	一	一	巴チララ	一	六	七	五	一	一	一
計	二九	四〇	六九	三三	二	一〇	一	コラチララ	一	六	七	五	一	一	一
肺結核	一〇	一〇	一一	一一	一一	一一	一一	コラチララ	一	六	七	五	一	一	一
入院患者	一〇	一〇	一一	一一	一一	一一	一一	巴チララ	一	六	七	五	一	一	一
名	新	計	計	計	計	計	計	猩紅熱	一	四	二	二	一	一	一
八月分結核病入院患者及轉歸別左ノ如シ								猩紅熱	一	四	二	二	一	一	一
トセル抗日分子膺懲ニ絡マル英佛租界居留邦人即時引揚問題臺灣スルヤ天津宛母國ヨリノ貨物輸出モ一時中止セラレタリ其ノ結果界日								計	二	三	三	二	一	一	一
合計								肺結核	二	三	三	二	一	一	一
								名	新	計	計	計	計	計	計
								入院患者	新	計	計	計	計	計	計
								肺結核	一〇	一〇	一一	一一	一一	一一	一一

一、本月上旬頃迄相當ナル汽、機、船ノ遡航ヲ見タルモ外國租界ヲ根據トセル抗日分子膺懲ニ絡マル英佛租界居留邦人即時引揚問題臺灣スルヤ天津宛母國ヨリノ貨物輸出モ一時中止セラレタリ其ノ結果界日

コレラ防疫ノ完壁ヲ期スル爲メ左記ノ通り防疫委員會ヲ療病院會議

一、防疫ニ就テ七月以降コレラ防疫開始以來一意專心防疫ニ專念シ豫防  
注射施行ノ如キモ日界檢疫所ノミニテモ既ニ三十万人以上ノ豫防注

射ヲ施行セリ幸ヒ九月ニ入り「コレラ」モ殆ド終息狀態トナリタル

ニ付本月二十三日ヲ以テ日界各檢疫所モ閉鎖セシハ同慶ノ至リナル

モ之ヲ以テ防疫業務ヲ終了シタルニアラズ檢疫所閉鎖トイヘドモ尙

油斷出來ザル現狀ニ鑑ミ防疫所部ニ於テモ一層努力シツ、アリ

## 二、防疫委員會

九月分コレラ防疫檢疫所豫防注射班實施成績左記ノ如シ

月	日	第一分署	第一班	第二班	第三班	第四班	第五班	第六班	第七班	第八班	計
九	一	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	二	一六〇	一九〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	三	一四〇	一七〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	七	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	八	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	九	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十一	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十二	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十三	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十四	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十五	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十六	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十七	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十八	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	十九	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	二十	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿一	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿二	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿三	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿四	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿五	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿六	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿七	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿八	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	廿九	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	三十	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅一	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅二	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅三	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅四	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅五	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅六	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅七	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅八	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	卅九	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四十	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四一	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四二	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四三	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四四	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四五	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四六	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四七	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四八	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	四九	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十一	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十二	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十三	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十四	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十五	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十六	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十七	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十八	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	五十九	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六十	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六十一	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六十二	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六十三	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六十四	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六十五	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇	一三〇	一〇〇	一三〇	一六〇	一九〇	一九四
	六十六	一三〇	一六〇	一〇〇	一三〇						





備者		昭和十三年九月分總站檢徵成績		計	
金	看	勇	館	一	三
成	清	館	別	二	四
館	月	樓	人	三	五
員	數	人	數	四	六
五	四	一	七	一	七
四	一	七	〇	六	〇
二	一	七	〇	七	六
一	一	七	〇	三	三
多	ば	ツ	乃	喜	喜
亭	川	し	家	丸	浦
月	屋	出	樓	屋	樂
九	八	三	六	七	四
八	七	六	五	四	五
七	六	五	四	五	五
六	五	四	三	五	五
五	四	三	二	五	五
四	三	二	一	六	六
三	二	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一
多	ば	ツ	乃	喜	喜
和	わ	る	田	い	日
乃	は	は	乃	三	一
月	月	月	梅	一	遊
屋	屋	屋	新	一	三
出	出	出	美	一	三
樓	樓	樓	勝	一	三
月	月	月	萬	一	三
山	山	山	安	一	三
家	家	家	安	一	三
林	林	林	安	一	三
樂	樂	樂	安	一	三
樓	樓	樓	安	一	三
九	九	九	九	九	九
八	八	八	八	八	八
七	七	七	七	七	七
六	六	六	六	六	六
五	五	五	五	五	五
四	四	四	四	四	四
三	三	三	三	三	三
二	二	二	二	二	二
一	一	一	一	一	一
多	ば	ツ	乃	喜	喜
和	わ	る	田	い	日
乃	は	は	乃	三	一
月	月	月	梅	一	遊
山	山	山	新	一	三
家	家	家	美	一	三
林	林	林	明	一	三
樂	樂	樂	新	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一	三
一	一	一	樂	一	三
多	ば	ツ	樂	一	三
和	わ	る	樂	一	三
乃	は	は	樂	一	三
月	月	月	樂	一	三
山	山	山	樂	一	三
家	家	家	樂	一	三
林	林	林	樂	一	三
樂	樂	樂	樂	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一	三
一	一	一	樂	一	三
多	ば	ツ	樂	一	三
和	わ	る	樂	一	三
乃	は	は	樂	一	三
月	月	月	樂	一	三
山	山	山	樂	一	三
家	家	家	樂	一	三
林	林	林	樂	一	三
樂	樂	樂	樂	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一	三
一	一	一	樂	一	三
多	ば	ツ	樂	一	三
和	わ	る	樂	一	三
乃	は	は	樂	一	三
月	月	月	樂	一	三
山	山	山	樂	一	三
家	家	家	樂	一	三
林	林	林	樂	一	三
樂	樂	樂	樂	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一	三
一	一	一	樂	一	三
多	ば	ツ	樂	一	三
和	わ	る	樂	一	三
乃	は	は	樂	一	三
月	月	月	樂	一	三
山	山	山	樂	一	三
家	家	家	樂	一	三
林	林	林	樂	一	三
樂	樂	樂	樂	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一	三
一	一	一	樂	一	三
多	ば	ツ	樂	一	三
和	わ	る	樂	一	三
乃	は	は	樂	一	三
月	月	月	樂	一	三
山	山	山	樂	一	三
家	家	家	樂	一	三
林	林	林	樂	一	三
樂	樂	樂	樂	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一	三
一	一	一	樂	一	三
多	ば	ツ	樂	一	三
和	わ	る	樂	一	三
乃	は	は	樂	一	三
月	月	月	樂	一	三
山	山	山	樂	一	三
家	家	家	樂	一	三
林	林	林	樂	一	三
樂	樂	樂	樂	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一	三
一	一	一	樂	一	三
多	ば	ツ	樂	一	三
和	わ	る	樂	一	三
乃	は	は	樂	一	三
月	月	月	樂	一	三
山	山	山	樂	一	三
家	家	家	樂	一	三
林	林	林	樂	一	三
樂	樂	樂	樂	一	三
樓	樓	樓	樂	一	三
九	九	九	樂	一	三
八	八	八	樂	一	三
七	七	七	樂	一	三
六	六	六	樂	一	三
五	五	五	樂	一	三
四	四	四	樂	一	三
三	三	三	樂	一	三
二	二	二	樂	一</	



万月嫦桃雙竹相樹文金桂南玉連瀟艷如瑞祥桐三蘭  
花樵娥源紅雲合第玉鳳蓮金鴻福湘情意芳雲源香  
樓班班境班班班仙班寓班班館班班閣班班

一一一、二三二、一三三、三二、一一二、一、二、二、二、一、人

情彩潤麗品篠蔚文華雲大寶竹桂雙金鳳北慶春寶群  
樓仙大別芳卿紅文香北鳳官鳳林樂秋亭陽金春蓉茹芳  
院班墅班班班班班院班院閣樓寓班班

一一四、二三一、一、二、一、二、二、一、二、一、一、一、三、四、人

素金金玉春松三富香三天玉文香班玉毓情月昇秋  
雲源鳳紅鴻樵寶興艷樵寶樓會情永仙華樓平昇  
班班樓班班班班班班班班班別樂班班寓班班

人部

三一、二、二、二、一、一、二、一、一、二、一、人

筱慧翠登蘭九天桂玉金醉俊銀蕙班  
茹琴寶瀛芳如福花仙銀仙美寶仙  
班班班班班班班班班班班班

人

一、一、二、二、一、二、二、三、二、二、三、二、一、人

一一一、二、一、三、人

鴻天龍大  
計昇華第華  
班班班班

百三十名

班別	人數	班別	人數
勝會銀花班	一人	九順班	一人
友蘭班	一	計	五十一名
蘭班	一		

## 公園園

一、九月中ニ於ル作業狀態左ノ如シ

草花植込

二ヶ所

一回

1、公園花壇

二ヶ所

一回

2、兒童遊園地花壇

三ヶ所

一回

修築工事

二ヶ所

一回

1、圖書館玄關前ニ花壇新設ニ着手セリ

1、枯死樹掘取リ  
2、樹

九〇本

二件

一回

1、音樂堂使用

二件

一回

1、枯死樹掘取リ

九〇本

二件

1、樹

二件

一回

一、八月五日 各分團區域内居住ノ邦人ニ對シ防空防護（警戒、空襲

警報（音響、燈火管制）ニ關スル心得書ヲ配賦シ一般ノ注意ヲ

喚起ス

一、八月十七日 虎刺拉病續出ニ付之レカ検疫ノ爲官憲ノ出動ヲ要スルモ係員不足ノ爲防護團員ヘ日界内日支人ニ對スル檢病戶口調查

方ヲ依嘱サレタルニ依リ第一、第二、第三分團ニ於テ各班別組織ヲ以テ之レカ調査ヲ毎日又ハ隔日實施シ九月二十日ヲ以テ第一期検疫ノ狀態ニ復シタルヲ以テ調査ヲ終了スルコト、セリ  
一、九月五日 第六分團（天津縣灰堆鎮東洋製紙工場）ノ編成ヲ了シタルヲ以テ同工場ニ於テ結團式ヲ舉行ス  
一、九月十三日 防護團評議員トシテ東京建物株式會社天津支店長外六四名ヲ委嘱ス  
一、九月十八日 第八分團（特一區、伊太利租界、特三區）ノ編成ヲ完了シタルヲ以テ結團式ヲ天津映畫館ニ於テ舉行ス  
一、九月十八日 國民防空展覽會ヲ防護團員指導及一般市民ニ防護普及ノ爲大和公園公會堂ニ於テ一週間開會天津及各地方ヨリ一万數千人ノ參觀アリ好成績ヲ舉ケ終了ス  
一、九月廿六日 第九分團（特三區、裕豐紡績、内外化學、大二商會工場附近）第十分團（特四區天津紡績、雙喜紡績、中山鋼業工場附近）ノ結團式ヲ裕豐紡績工場ニ於テ舉行ス  
一、十月八日 第五分團（公大六廠）第七分團（公大七廠）ノ編成ヲ了シタルヲ以テ各分團ニ於テ結團式ヲ舉行ス  
一、防護團基金トシテ左記ノ通寄贈ヲ申出チラレタルニ付受納シタリ  
金 五 十 四 共立病院石山院長外職員一同  
金 五 十 四 天理教天津誠華教會  
金 賽拾五圓 賽拾四錢 居留民團體育部

金 拾 團 高橋勝次郎  
金 五 拾 團 濱口工廠 渡邊儀平  
金 參百拾四圓五錢 國民防空展覽會獻金及場內整理費議金

## 【社 會】

一、九月中求職受付九十名内就職四十四名ニシテ其内譯左ノ如シ

事務員	通譯	運轉手	雜務	計
一四名	八名	三名	一九名	四四名

一、九月二十九日福島街七番地十二號地路ニ推定六ヶ月男胎兒屍体遺棄シアルヲ發見シタルヲ以テ警察官立會ノ上全日火葬ニ附シ遺骨ハ之ヲ灰塚ニ納メタリ

一、左記ノ者行九月五日行路病死亡者トシテ處置セリ

本籍地 山口縣阿武郡小川村字下小川四七五番地

現住所 華街東坑沿大街八號 関野梅之進（六十二歲）

## 【報 紲】

### 第二十一回參事會

九月七日

#### 報 告 事 項

- 一、防護團結成經過並國民防空展覽會開催及防疫團員檢病調查報告ノ件
- 一、防疫經過報告ノ件
- 一、居住邦人冬期用石炭供給ノ件
- 一、貸住宅建築經過ノ件

### 第二十二回參事會

九月二十六日

#### 報 告 事 項

- 一、民團長北京出張ノ件
- 一、共立醫院技師任命ノ件
- 一、學事ニ關スル件
- 一、小學校費補助金ノ件
- 一、甲斐靜也氏時局講演會ノ件

#### 人 事 ノ 件

諸 問 事 項  
議案第七十七號（參事會定例日變更ノ件）

全 第七十八號（課金追加本定案決定ニ關スル件）

全 第七十九號（逆產家屋課金ニ關スル件）

全 第八十號（租界外送電々力供給ニ關スル件）

- 一、土地買收ノ件
- 一、鶴田農園ニ關スル件
- 一、出征軍人家族扶助ニ關スル件
- 一、明石街土地買入ニ關スル件
- 一、邦人撤去ニ關スル件
- 一、不當家賃取締ニ關スル件
- 一、河北方面居住邦人請願ニ關スル件

一、物價對員會過報告ノ件  
　　諮詢事項

議案第八十一號（課金追加査定案決定承認ノ件）  
全 第八十二號（昭和十三年度選舉人名簿調製方針ノ件）

全 第八十三號（民團マーク制定ノ件）  
全 第八十四號（課金負担額發表可否ノ件）

全 第八十五號（手當支給ノ件）

第二十三回參事會  
　　報告事項  
　　九月三十日

一、前田助役出張ノ件

一、物價統制委員會經過ノ件

一、三十年誌編纂委員會經過ノ件  
一、撫順炭礦吹奏樂團居留民慰安演奏會ノ件

一、戰車隊行軍及分列式舉行ニ關スル件

一、堀領事寺岡副領事送別ニ關スル件

　　諮詢事項

議案第八十六號（課金追加査定案決定ノ件）  
全 第八十七號（建築資金ニ關スル件）

全 第八十八號（入營吏員ノ待遇ニ關スル件）  
全 第八十九號（教育施設方針ニ關スル件）

一、第三及第四小學校設立ノ方針  
一、特別學級ノ將來ニ關スル方針  
一、中等學校設立又ハ増設ニ關スル方針  
イ、商業學校擴張ノ件  
ロ、高等女學校擴張ノ件  
ハ、青年學校擴張ノ件  
ニ、中學校新設ノ件  
ホ、實科高等女學校新設ノ件  
ヘ、工業學校新設ノ件

全 第九十號（天津神社頤出ニ關スル件）  
一、課金調查委員會  
　　第二十二回 課金調查委員會  
　　九月十三日

議案  
一、昭和十三年度營業課金本定　追加五  
一、全　　營業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定

一、全　　取得課金査定　追加五  
一、全　　取得課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定

議案  
第二十三回 課金調查委員會  
　　九月二十七日

一、昭和十三年度取得課金査定　追加六  
一、全　　取得課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定



一、全 营業課金査定 追加六  
一、全 营業課金決定ニ對シ異議申立ニ付再査定

一、全 巡費査定 追加四

一、民團始政三十年記念誌編纂委員會

第一回 記念誌編纂委員會

九月二十九日

一、編纂委員會規則制定ノ件

一、委員長五選ノ件

互選ヲ廢シ中野委員ヲ委員長ニ推薦セリ

一、編輯方針ノ件

一、委員増員ノ件

### 【雜報】

一、九月中ニ於ケル傷病將士内地還送遺骨凱旋見送リ並ニ皇軍慰問其他  
諸行事左ノ如シ

九月一日

民團始政三十週年記念日ニ付臨時休務シ左記ノ通り傷病將士ヲ慰問

ス

慰問先

一、軍病院

一、安田部隊

一、飛田部隊

一、軍病院分院

一、井上部隊  
慰問品寄贈

天津居留民團、總勤員シ前記各病院、部隊班別ニ傷病將士ヲ慰

問ノ上慰問品ヲ贈呈セリ

九月三日、四日兩日

双葉山一行ヲ迎ヘ軍慰問興行ヲ行フ

天津居留民團後援

九月六日 十八時五十分 天津驛發

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス

九月七日 十八時五十分 天津驛發

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス

九月八日 零時十分 天津驛發

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

九月十二日 十八時五十分 天津驛發

内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體

- 慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス  
内地還送遺骨ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
九月十四日 十八時十分 北站發  
内地還送傷病將士ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校長各團體  
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス  
九月十六日 十八時五十分 天津驛發  
内地還送傷病將士ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス  
九月十八日 八時三十二分 天津驛發  
内地還送遺骨ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス  
九月十八日 八時三十二分 天津驛發  
内地還送遺骨ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス  
九月二十一日 十八時五十分 天津驛發  
内地還送傷病將士ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス  
九月二十四日  
内地還送遺骨ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
中華民國政府聯合委員會成立慶祝大會施行セラル、ニ當リ之カ慶祝  
行事ヲ左ニヨリ行フ  
1、ボスター及ビラ貼散布 二十三日午後  
2、トラック隊遊行及ビラ貼散布 二十四日  
3、慶祝表示 二十二日ヨリ二日間  
十一時三十分開始（租界内及特別區ニ及ベリ）
- 天津居留民團、各學校及團體  
九月二十五日 九時四十分、十二時 天津驛發 二回  
内地還送遺骨ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
九月二十六日 十八時五十分 天津驛發  
内地還送傷病將士ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
九月二十一日 十一時四十五分、十四時十分 天津驛發 二回  
内地還送遺骨ヲ見送リス
- 天津居留民團、各學校及團體  
九月十九日 十四時三十分  
天津居留民團、各學校及團體  
天津居留民團主催於商業學校講堂  
京都同朋協會本部甲斐靜也氏講演開催  
演題（米國人ハ日支事變ノ如何ニ見ルカ）  
中等學校生徒及市民ノ聽衆多數盛會ヲ極メタリ  
天津居留民團、各學校及團體  
九月二十一日 十一時四十五分、十四時十分 天津驛發 二回  
内地還送遺骨ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體  
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院外車醫長ニ手交ス

九月二十九日 十八時五十分 天津驛發  
内地還送傷病將士ヲ見送リス

天津居留民團、各學校及各團體  
慰問品寄贈 天津居留民團ヨリおみやげ品ヲ病院列車醫長ニ手交ス

九月三十日 十九時三十分  
撫順炭礦プラスバンド來津シ満鐵厚生課及天津居留民團主催ノモト  
ニ居留民慰安ノタメ於大和公園演奏會開催ス

一、民國始政三十週年記念祝賀會舉行ノ件  
事變ノタメ繰延中ノ民國始政三十週年記念祝賀會ヲ左ノ通 舉行セ  
リ

1、報告祭九月一日午前十時於天津神社

2、關係死歿者慰靈祭午後三十分  
3、記念式典  
4、祝賀宴

一、英佛租界居住邦人撤去ニ關スル協議會

時局ノ推移ニ隨ヒ英佛兩租界居住邦人撤去ヲ要スルノ場合ヲ考慮シ  
九月一日三日四日五日ニ五リ全租界居住者代表ヲ公會堂及商業學時  
講堂ニ招致シ協議スルトコロアリタリ  
一、天津警備ニ關スル會議ノ件

天津警備ニ關シ九月二十七日午前十時偕行社ニテ桑木部隊主催協議  
會開催セラレ民團長以下關係主務者六名主席一般警備道路通信、河  
川取締、警察自衛機關等ニ關スル件ニ付協議セリ

一、武德會天津支部發會式ノ件  
九月二十五日商業學校講堂ニ於テ午前十一時ヨリ武德會天津支部發  
會式舉行セラス

一、中華民國政府聯合委員會宣言式ニ參列ノ件  
九月二十二日午前十一時省政府大禮堂ニ於テ及午後二時市政府ニ於  
テ中華民國政府聯合委員會宣言式舉行セラレ民團長ハ中村秘書課長  
帶同參列ス

一、中華民國政府聯合委員會成立慶祝大會舉行ノ件  
九月二十四日午前十時公共體育場ニ於テ中華民國政府聯合委員會慶  
祝大會舉行セラレ民團長ハ中村秘書課長帶同參列ス

一、萬國橋畔事件ニ關スル居留民大會ノ件  
表面和平論ヲ稱ヘ親日關係ヲ繼續シアル英佛租界當局ハ裏面ニ於  
幾多ノ反日抗日的行動カラス爲メニ我軍官民ノ阻害シアルノ秋九  
月二十一日佛界萬國橋畔ニ於ケル日本軍人毆打事件發生シ我當局ノ  
穩健ナル抗議ニ對シ言ヲ左右ニ構ヘ交渉ニ應セサルノ態度ニ出テタ  
ルヲ以テ佛國租界當局膺懲ノ聲討ヲシテ遂ニ九月二十三日午後六  
時大和公園ニ於テ居留民有志主催ノ下ニ居留民大會ヲ開催シ宣言決  
議ヲナシ決議文ヲ關係當局ニ提出鞭撻シ事件ノ推移ヲ監視シアリ